

矢沢たけひこ

まっすぐ
安曇野に全力！

日々の活動や議会報告を
FacebookやYoutubeでお知らせ
しています。下のQRコードまた
は検索してご覧ください。



活動報告レポート 2025年第3号

矢沢たけひこ

検索



お世話になっております。安曇野市議会議員の矢沢たけひこです。

盛夏を迎え、熱中症のリスクも高まる時期となりました。どうぞ皆さま、体調には十分ご留意ください。

さて、私が所属する福祉教育委員会では、「安曇野市子どもの権利に関する条例」の制定に向けた準備を進めています。当初は施策まで盛り込む案もありましたが、まずは「子どもの権利」に関する理解と周知を重視し、「理念条例」としてのかたちを基本とすることになりました。

市民説明会をはじめ、各種団体や行政との意見交換を重ねながら、多くの議論と調整を経て、9月議会での条例案の提出を目指しています。なお、具体的な施策については、議会の政策提言制度を通じて市側に提案する予定です。

今号では、令和7年6月議会の内容をご報告いたします。今回は一般質問に加え、複数の討論にも登壇いたしました。今任期中の議会も、今回の6月議会、そして次の9月議会の2回を残すのみとなりました。最後までしっかりと取り組んでまいります。引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。



選挙の有無に関わらず、
随時街頭市政報告を行
っています！

SNSからピックアップ！ 活動いろいろ

6/4



安曇野市・松本市山林
組合議会の全員協議会
に出席。山の環境の変
化を痛感しました。

6/18

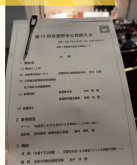


当市議会の経
済建設委員会
と信州山葵農
業共同組合さ
んとの意見交
換会を傍聴。
写真撮影もさ
せていただき
ました。

その他、日々の活
動を更新中！ぜひ
Facebookをチェ
ックしてください。



6/8



第19回安曇野市公
民館大会に来賓と
して出席。地域に
おける公民館の意
義について改めて
考えました。

7/18



都議選、参院選で
は知人友人が立候
補。完全無所属な
ので、党派関係な
く個人のつながり
で応援に伺ってき
ました。

議員としての矜持

安曇野市児童クラブの「祖父母要件」見直しについて、6/19付で市民タイムスに掲載されました。この問題は、長年の市民や同僚議員の声の積み重ねによって、市の見直し検討が進んだものです。私も市民の方から相談を受け、先の3月議会で取り上げており、前進したことを歓迎します。

しかし、これまで触れてもいなかったのに、あたかも自分が初めて取り上げたかのように語られる場面を目の当たりにし、違和感を覚えました。これまでの敬意、関わった方への一言への敬意もない姿勢は残念です。

政策は一人だけの力で動くものではなく、多くの人の想いの積み重ねで前進するものです。市民の声に真摯に向き合う姿勢こそが、これからの政治に求められていると私は思っています。

○1985年(昭和60年)8月2日、安曇野市豊科生まれ。同地在住。

○細萱保育園、豊科北小、豊科北中、松本筑摩高(昼間定時制)、中京学院大学経営学部、中央大学大学院(公共政策研究科)を経て、都議会議員秘書。

○地元郵便局や民間勤務を経て、令和3年10月に安曇野市議会議員初当選。

○安曇野市消防団第2分団所属(11年目)

◆市議会での役職◆(令和5年9月以降)

【常任委員会】 福祉教育委員会

【特別委員会等】 議会広報特別委員会 副委員長、議会改革推進委員会、議会ICT研究会 会長

【一部事務組合議会等】 安曇野松筑広域環境施設組合議会、安曇野・松本行政事務組合議会、松本広域連合議会

趣味/写真撮影、ドライブ 家族/妻、娘(昨年9月に誕生しました!)、96歳の祖母、父、母、妹

新米パパ 奮闘中！
初めて子連れ投票しました



応援団募集中
詳細はQRコードから





令和7年6月議会 矢沢たけひこの一般質問

一般質問は「提案型」を大切にしています。
市民の信頼を守るには、内輪の論理より、
公の信頼を。見過ごさず、丁寧に質します。

1 学校の安全確保と防犯訓練の充実について

今年5月に発生した立川市での不審者侵入事件を受け、安曇野市内での小中学校の不審者対応訓練の実施状況を質問しました。訓練は教職員のみ8校、生徒対象3校、両者対象5校、保護者含む1校で実施しているものの、侵入者が複数人の場合を想定した訓練は少なく、トラウマへの配慮も必要とのこと。また、専門家による指導などを確認したところ、警察との連携は有効で、予算化は未定だが研修等の支援は継続予定とのことでした。学校だけでなく、こども園や児童クラブを含めた防犯体制の継続的見直しと実効性の向上を重ねて要望させていただきました。

2 火災ゼロを目指す対策の強化について

今年は日本各地で大規模火災が報じられました。安曇野市内での火災の発生状況、今後の対策等を質問しました。消防団員の福利厚生（深夜手当や家族支援など）や装備更新については、現在の制度をふまえて検討していくとのこと。また、住宅用火災警報器について、本市は全国平均より設置率がやや低く、点検も低調とのこと。広報の強化が求められます。原則禁止となっている野焼き・あぜ焼きについても、更なる広報・周知が求められます。



3 将来を見据えた道路・自転車道整備と安全対策について

JR南豊科駅周辺について、十分な駐車スペースがないため、混雑や危険な通行が発生しています。整備を行っていく必要があるのではないかと考え、市に認識等を質問しました。市からは、整備の必要性は認識しており、今後の対応について検討していきたいとの答弁がありました。

また、道路整備計画にある市内の将来的な東西の幹線道路の新設について状況を質問したところ、幹線道路整備の必要性は将来的にあると認識しており、今後の調査・検討を進めていきたいとのこと。

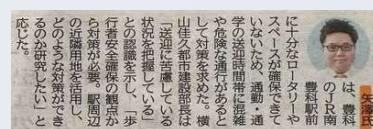
さらに、自転車道の延伸や、道の駅・観光施設などでのエイドステーション整備について市の考えを質問。観光や健康づくりの観点からも有効であり、引き続き取り組んでいきたいとの答弁がありました。

新田交差点の渋滞対策についても質問しましたが、対策は課題という答弁にとどまっており、地元議員として引き続き注視してまいります。

南豊科駅について
議会で取り上げられたのは
初めて！



現在の南豊科駅



新聞にも載りました！
(市民タイムス 6/18号)

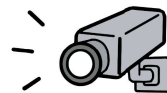
市民の声にどう向き合うか？ 総務環境委員会の審査に対して質疑

市民から提出された「防犯カメラの設置に関する陳情」をきっかけに、総務環境委員会では政策提言テーマを「防犯」とし、取組が進められていました。ところが、本件は個別の項目ごとに判断されず、「審査未了」として審査終了しました。本陳情には、防犯カメラの設置やガイドラインの策定といった項目が含まれており、政策提言の内容にこれらが盛り込まれているのであれば、「市民からの陳情は採択しなかったのに、自分たちの提言には入れるのか」という疑問が生まれるのは自然なことです。

矢沢は総務環境委員ではありませんので、こうした疑問を本会議にて委員長に聞きました。委員長からは「陳情と政策提言は一体として捉えており、陳情者の思いは提言に反映する方針である」との回答。しかし、一体として扱うのであれば、委員会全体で納得できる項目については、一部採択という判断もあったのではないのでしょうか。また、本件は市民からの声に基づいたものであり、「自分たちはこういう思いだから大丈夫」や「議会としてどう見えるか」よりも、「市民がどう考えるか」という視点が大切だと感じています。

いずれにせよ、本陳情の審査はすでに終了しました。

今後は、総務環境委員会から提出される政策提言の中身に注目していきたいと思います。



【陳情に対する討論より】こんな発言をしました！



賛成

児童クラブにおける祖父母要件の
削除を求める陳情書

児童クラブは、保護者の就労を支え、子どもたちに安心の居場所を提供する重要な仕組みです。現行制度では、同居や近隣に祖父母がいる家庭は原則利用できません。しかし、「大人がいるから大丈夫」という考えでは支えきれないのが現実。私自身も、市民から同様の声を伺ってきました。

市は令和8年度から祖父母要件の廃止を予定しており、本陳情には実務的な視点も盛り込まれています。支援が本当に必要な家庭に届く仕組みを整えるため、本陳情に賛成しました。

賛成

令和における安曇野市内義務教育課程児童・
生徒の多様な教育機会の確保についての陳情書

学校に通うことが難しい子どもにとって、学校以外の安心できる居場所や学びの場は、未来を支える大切な選択肢です。私自身、不登校の経験があり、その必要性を強く実感しています。

本陳情は、民間のフリースクールなどを利用する家庭に、公的支援が届くよう求めるものです。

諸課題はありますが、現場の切実な声に基づく陳情です。市も前向きに応え、できることから取り組んでいくべきだと考え、賛成しました。

質問や答弁の詳細は議会中継でご覧ください。下のQRコードからアクセスできます。

